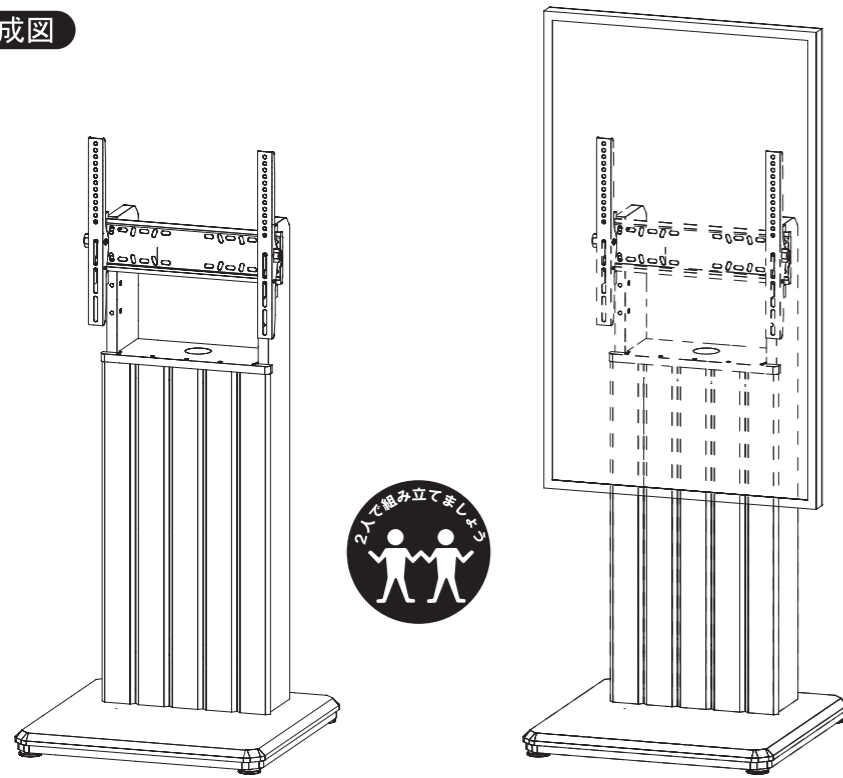


お買いあげいただきありがとうございます。
 組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。
 そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

●商品、組み立てに関する
 お問い合わせは
 右記URL、電話番号まで

朝日木材加工株式会社
<https://www.asahiwood.co.jp>
 〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地 TEL (0532)53-3338
※住所電話番号、URLは変更になることがありますのでご了承ください。

完成図

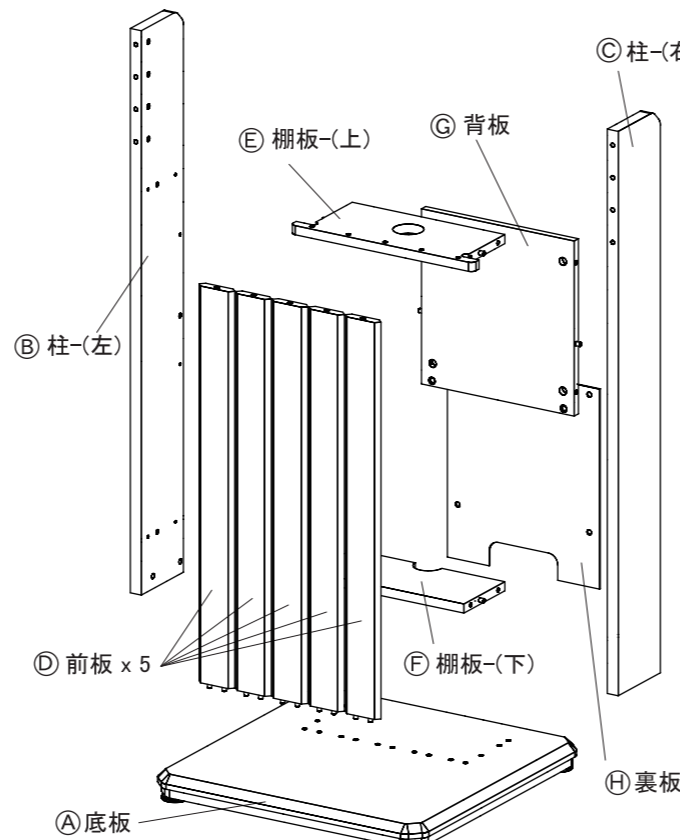


プラスドライバーをご用意ください。

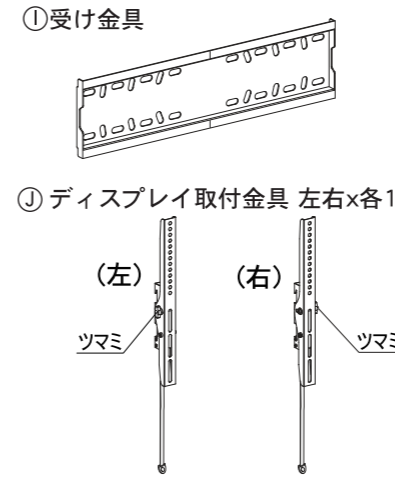


部品の確認

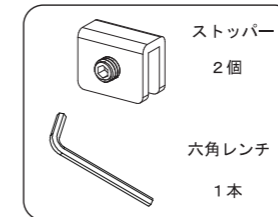
◎組み立て前に、全ての部品が揃っているかどうかお確かめください。



TLT-003-BK



TLT-003-BK 内別袋 (その1)



★TLT-003-BK 内部品の六角レンチは、サイネージスタンドを組み立てる工具としても使用します。

サイネージスタンド 組み立て用

No.	部品図	部品名	数量
①		締付けネジ	12
②		カムネジ	12
③		ボルト-A M6x60	4
④		丸ナット φ10x16	8
⑤		ボルト-B M6x40	4
⑥		ボルト-C M6x30	5
⑦		ボルト-D M6x12	4
⑧		アジャスター	4

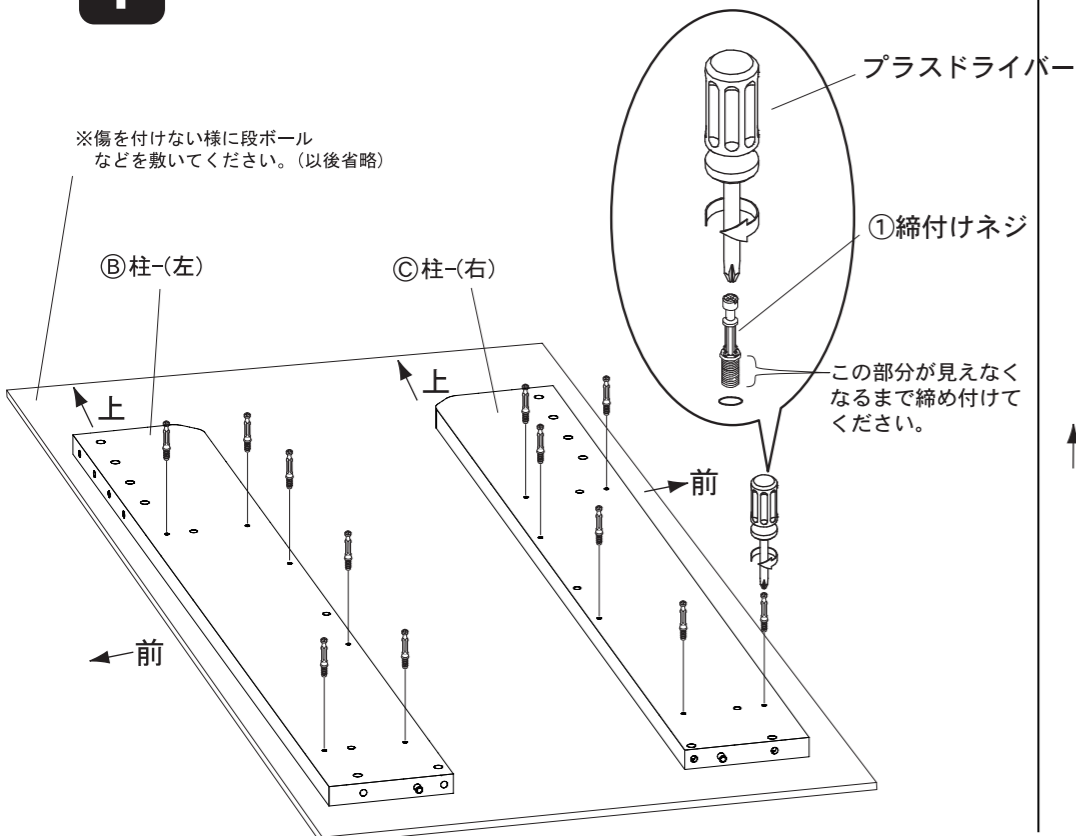
ディスプレイ 取付用 (M8)

No.	部品図	部品名	数量
⑨		ボルト-E M8x15	4
⑩		ボルト-F M8x35	4
⑪		ワッシャー M8用	4

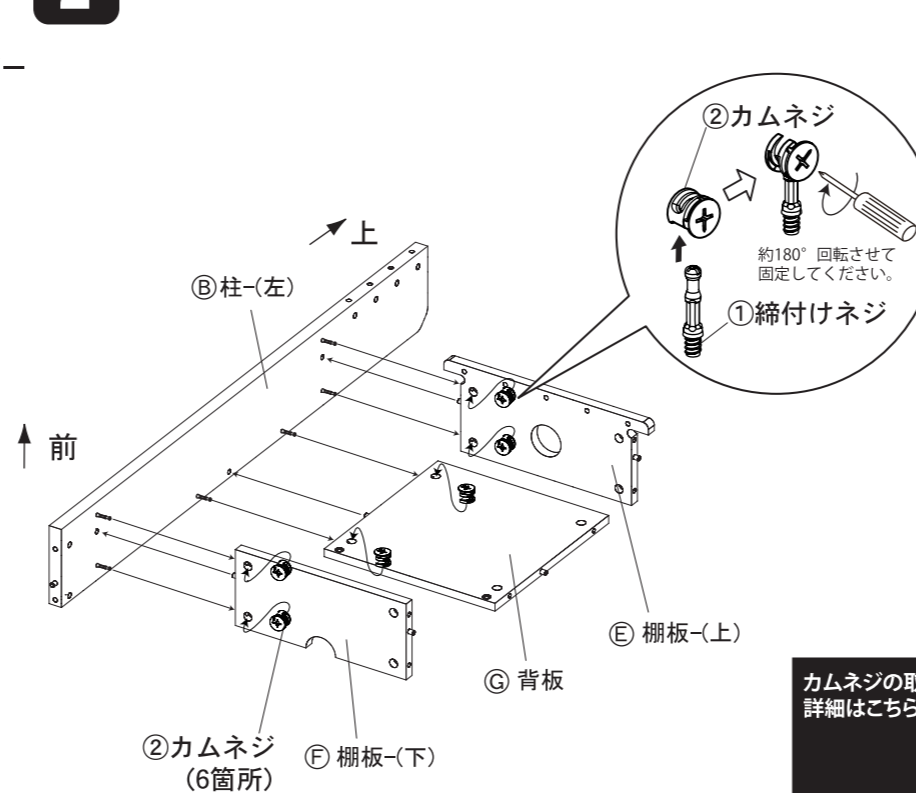
TLT-003-BK内 梱包部品 (その2)

No.	部品図	部品名	数量
a		ボルト-1 M4x12	4
b		ボルト-2 M6x12	4
c		ボルト-3 M4x25	4
d		ボルト-4 M4x30	4
e		ボルト-5 M6x20	4
f		ボルト-6 M6x25	4
g		ボルト-7 M6x30	4
h		ボルト-8 M6x35	4
i		スペーサー(1) φ13x17mm厚	4
j		スペーサー(2) φ18x22mm厚	4
k		スペーサー(3) φ18x10mm厚	4
l		スペーサー(4) φ18x5mm厚	4
m		ワッシャー M4用	4
n		ワッシャー M6用	4
o		六角レンチ	1
p		水平器 (マグネット付き)	1

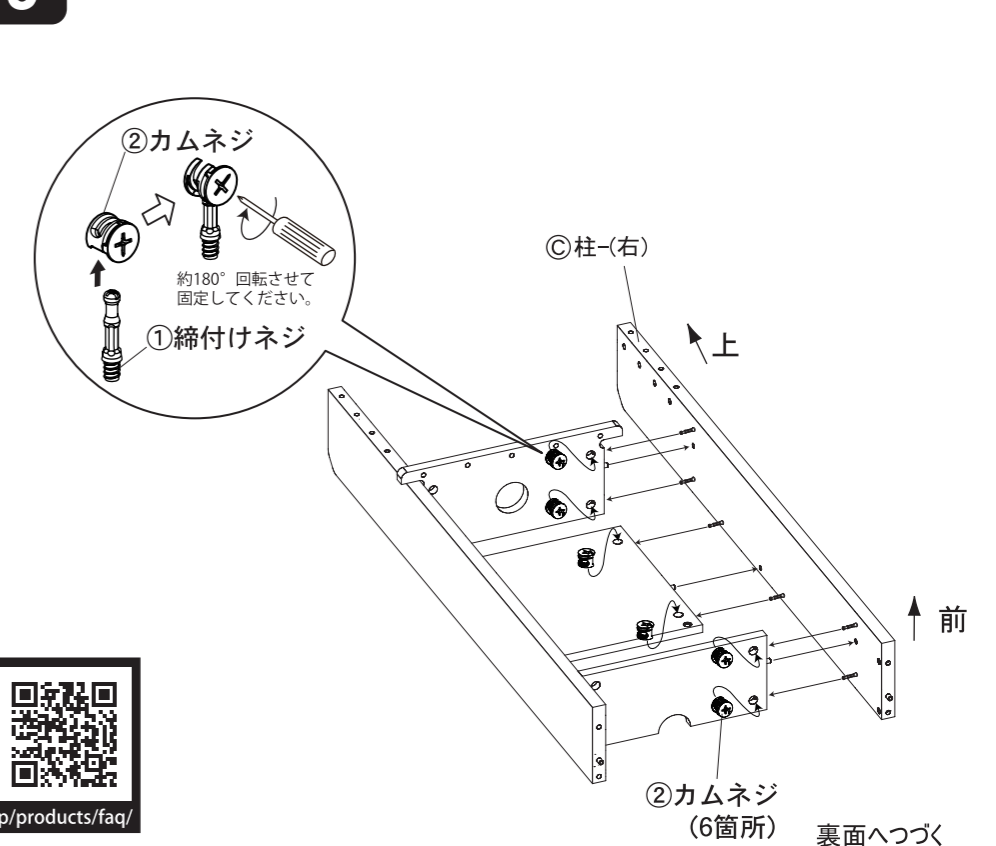
1 柱(左)、柱(右)に締付けネジの取り付け



2 柱(左)と棚板(上)、棚板(下)、背板の組み立て



3 柱(右)の組み立て



カムネジの取り付け方法
 詳細はこちら

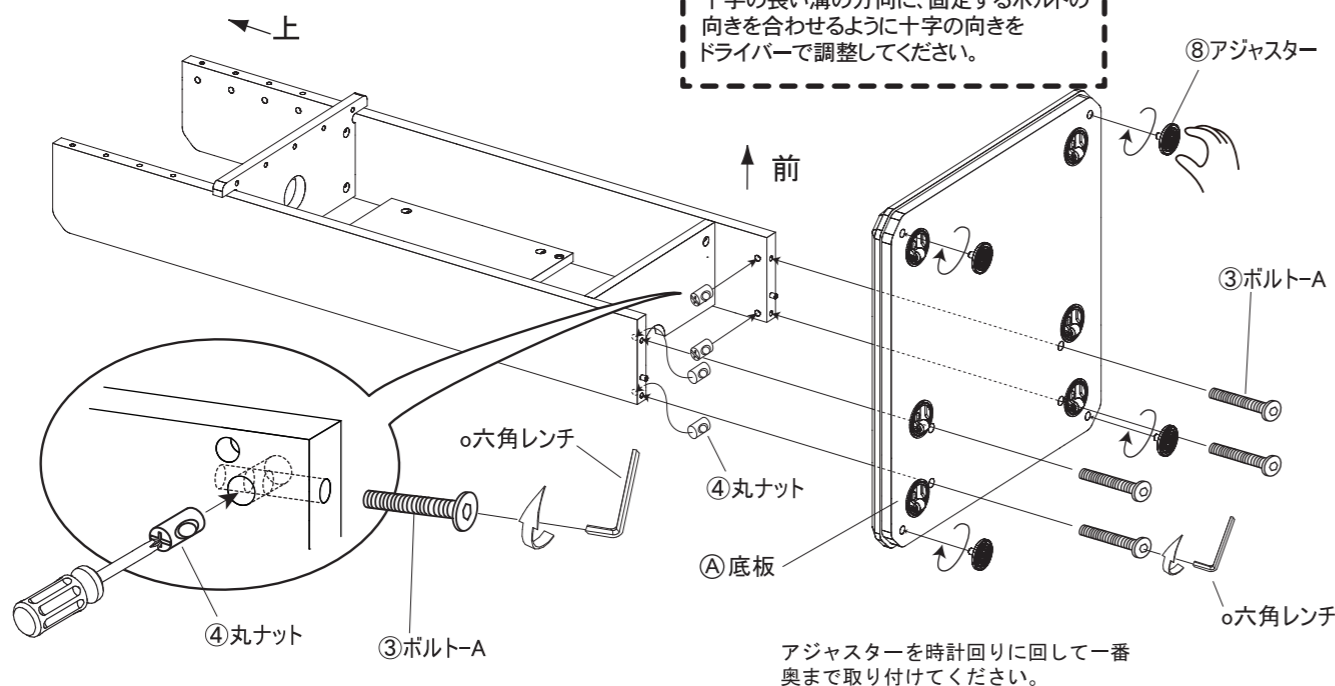
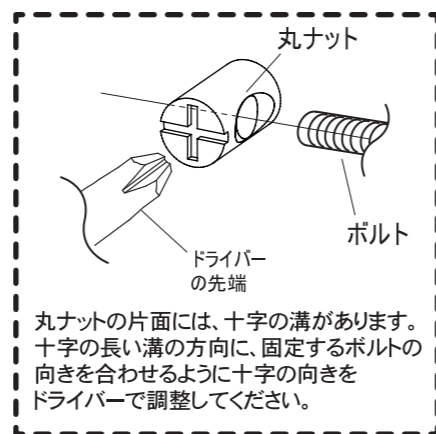


<https://www.asahiwood.co.jp/products/faq/>

4 底板の組み立て、アジャスターの取り付け

手順

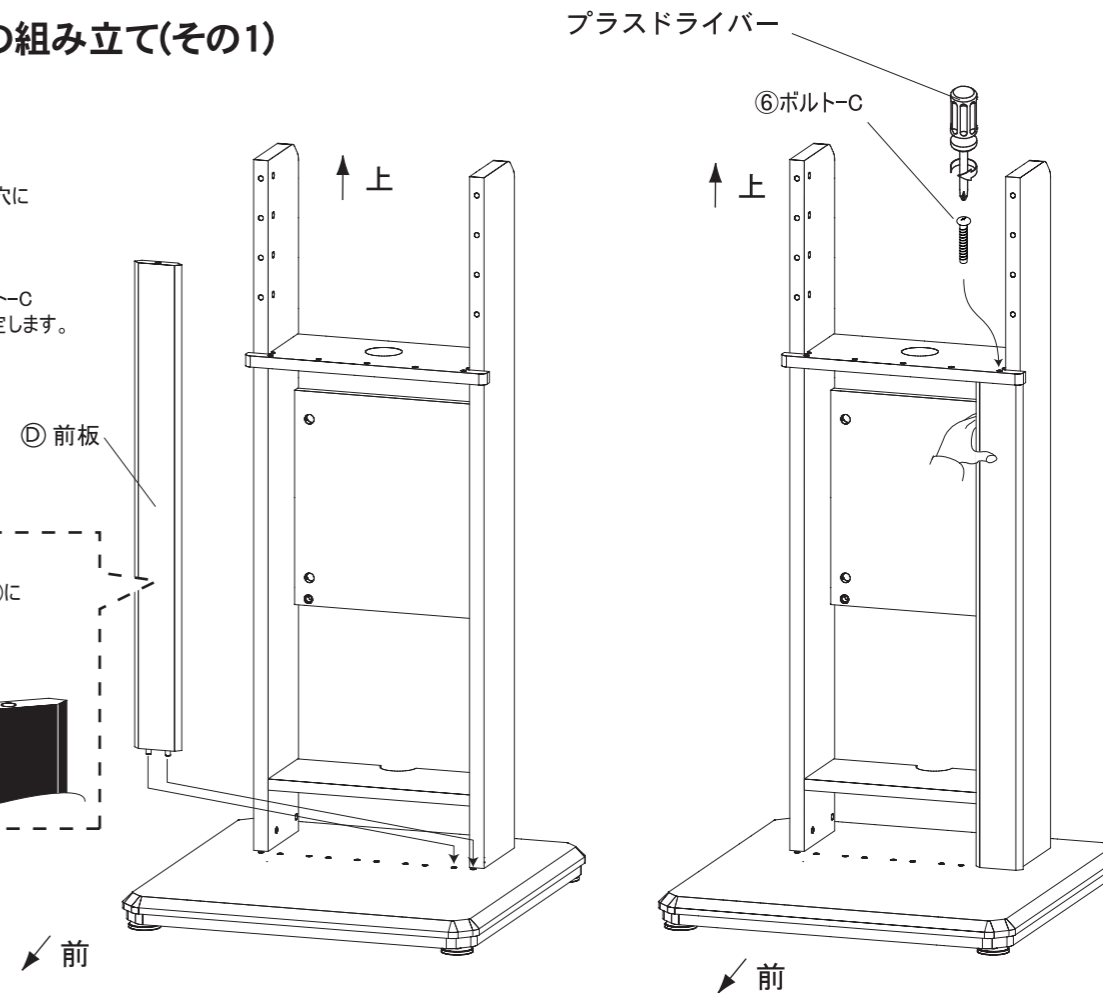
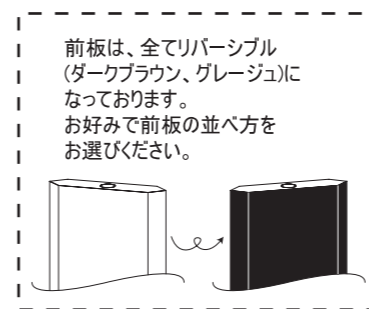
- ④丸ナットを柱(左)、柱(右)の内側下部の穴に差し込んでください。(左右2か所ずつ)
- 2.底板の裏面より③ボルト-Aを差し込み、六角レンチで締め付けてください。



5 前板の組み立て(その1)

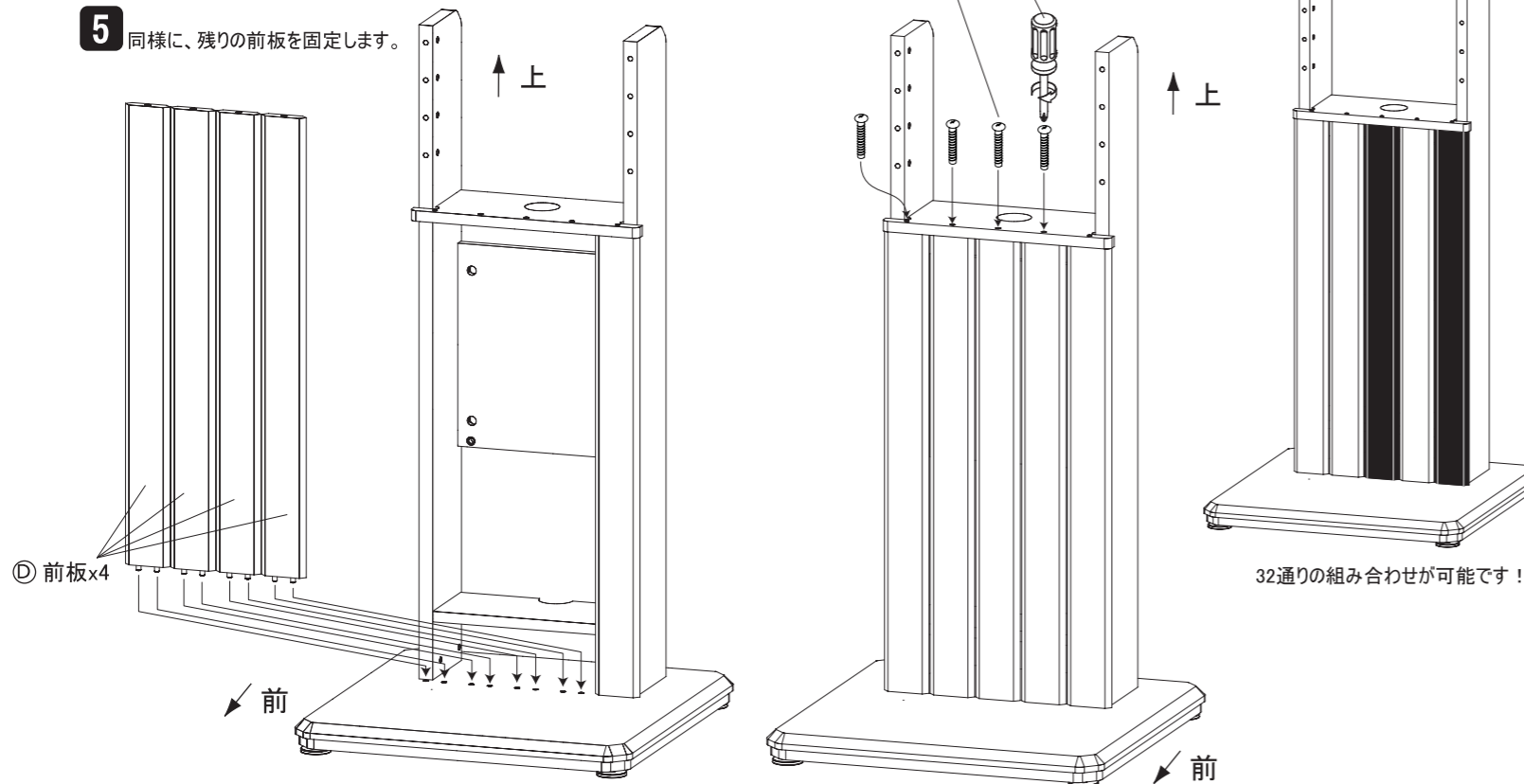
手順

- 1.前板の木タボを底板の穴に挿し込みます。
- 2.前板を手で支えながら、棚板(上)の穴からボルト-Cを通し、ドライバーで固定します。



6 前板の組み立て(その2)

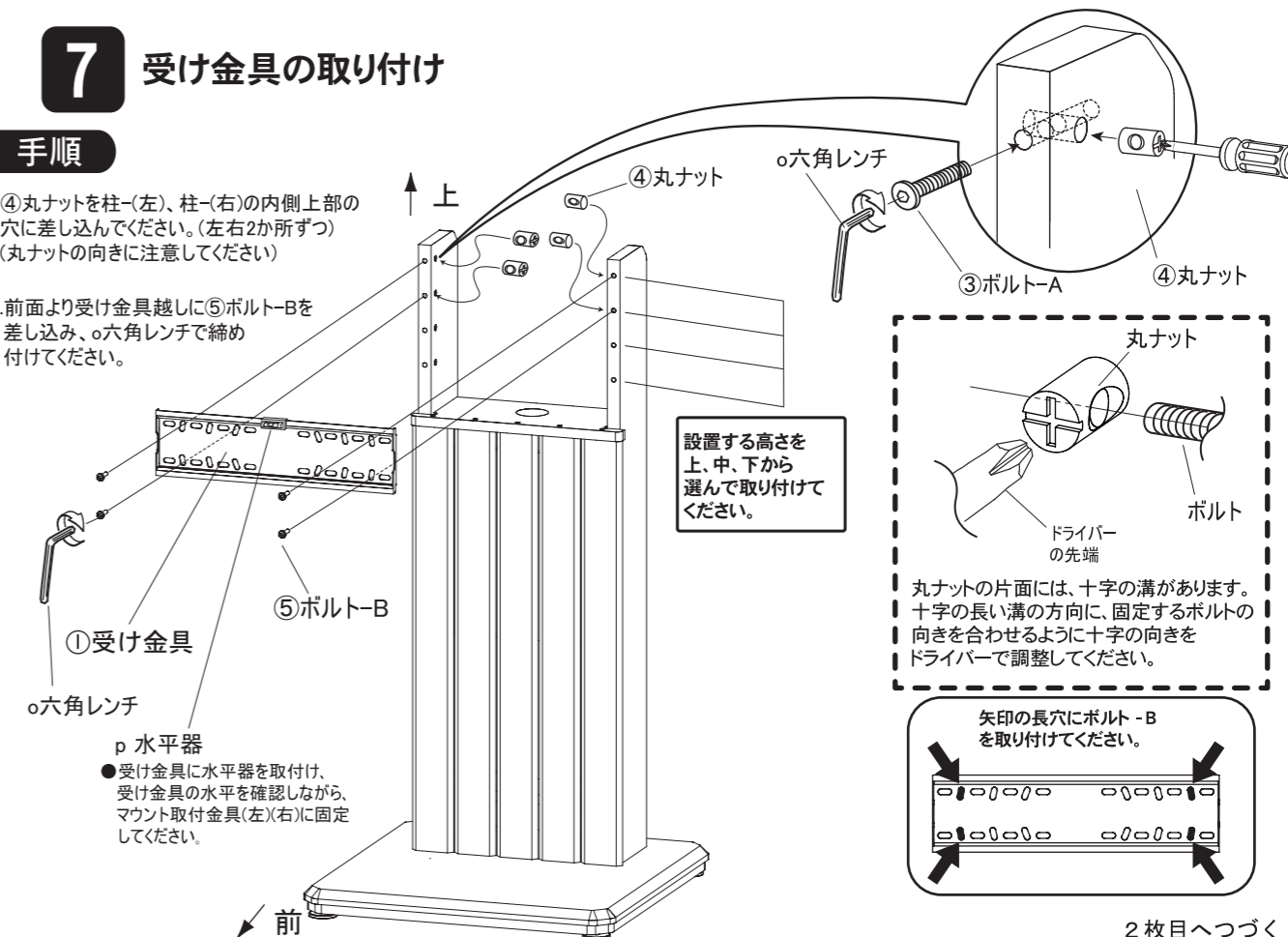
- 5 同様に、残りの前板を固定します。



7 受け金具の取り付け

手順

- 1.④丸ナットを柱(左)、柱(右)の内側上部の穴に差し込んでください。(左右2か所ずつ)(丸ナットの向きに注意してください)
- 2.前面より受け金具越しに⑤ボルト-Bを差し込み、六角レンチで締め付けてください。



8 ディスプレイ取付金具の組み立て

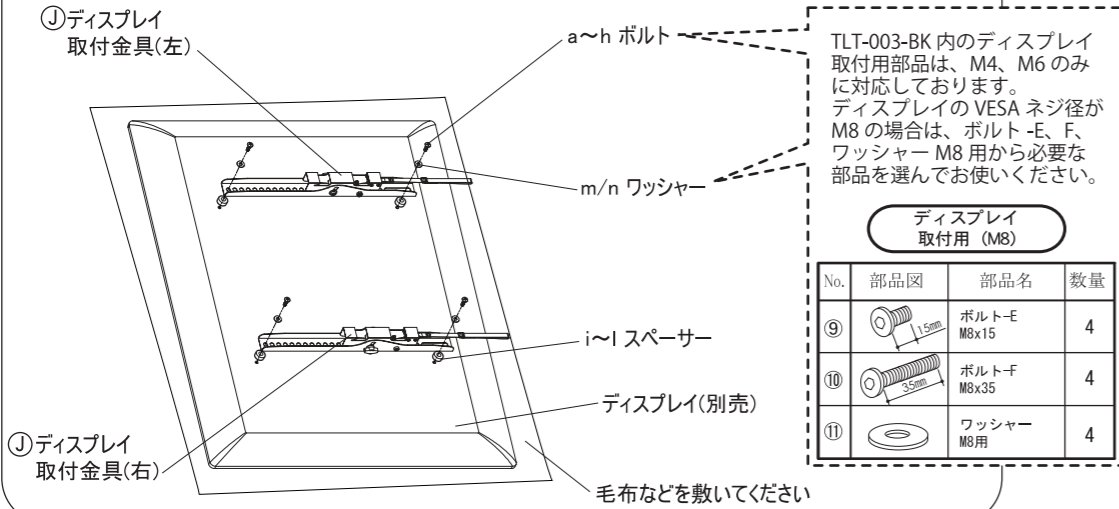
【TLT-003-BK】の取扱説明書もお読みください。

2 ディスプレイ取付金具とディスプレイの組み立て

ご使用になるディスプレイに合わせたボルトでディスプレイ取付金具を取付けます。
a~hの各種ボルト(M4/M6)が付属していますので、必要に応じてご使用ください。
付属のボルトで取付けが出来ない場合、ボルトのサイズをメーカーにご確認して頂き
別途お求めください。

i~lのスペーサーは、ディスプレイ背面の
形状や配線位置に応じて使用してください。

! ディスプレイ取り付けのボルトは、ディスプレイにより異なりますので、
最適なボルトを確認の上、ご使用ください。
サイズの異なるボルトをご使用になるとディスプレイ本体を破損する
恐れがありますので十分ご注意ください。

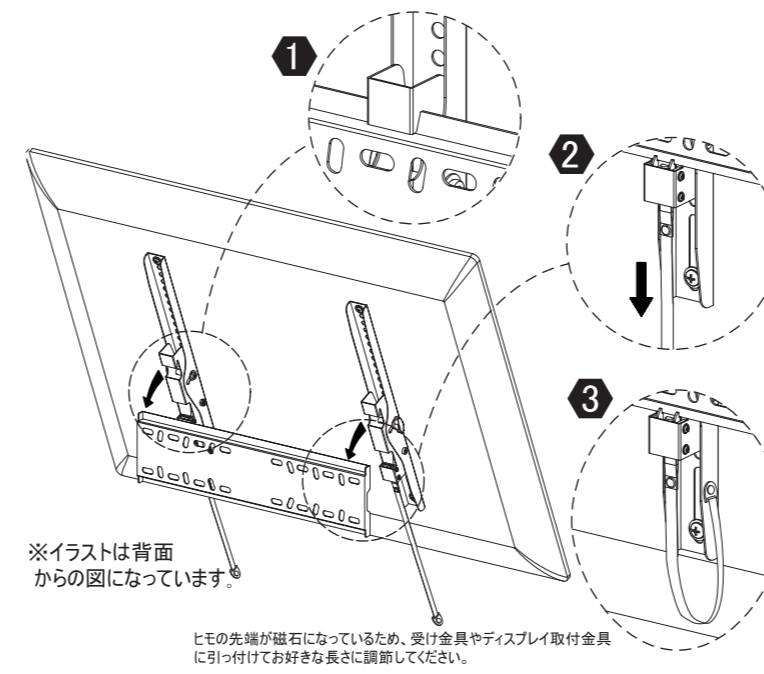


9 ディスプレイの設置

【TLT-003-BK】の取扱説明書もお読みください。

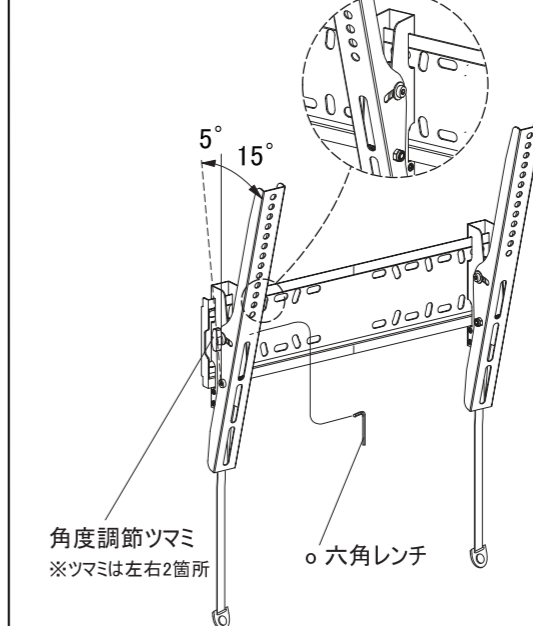
3 ディスプレイの設置

ディスプレイ取付金具を受け金具にセットします。ディスプレイを外す時は紐を
引張りロックを解除してください。

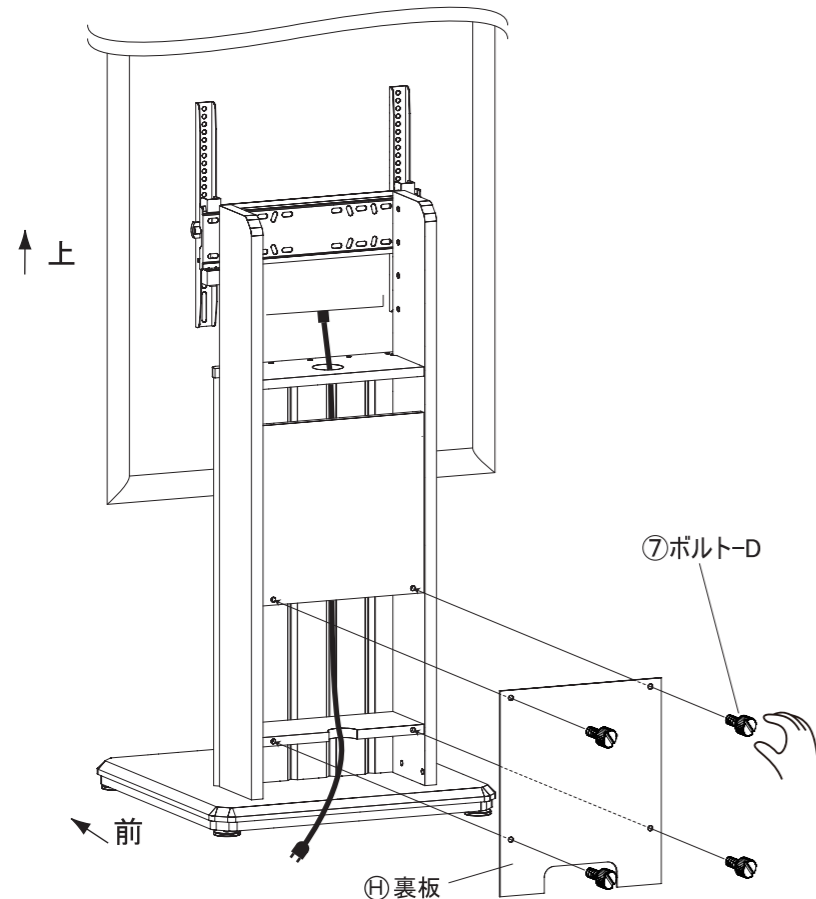


角度調節の仕方

● 下図にあるボルトを付属の六角レンチで緩め、反対側の
ハンドルも緩めると前方15° 後方5° の範囲で角度
調節ができます。角度調節後は、必ずツマミをしっかりと
締めて固定をしてください。

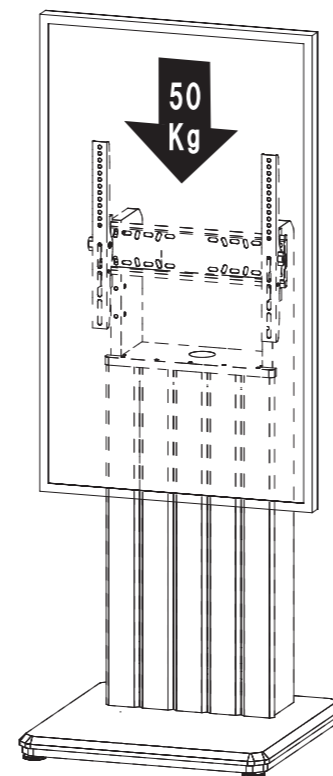


10 裏板の組み立て



11 完成

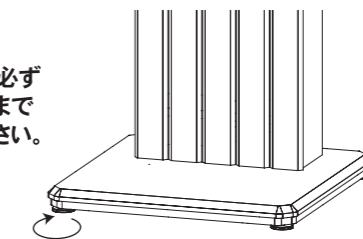
【耐荷重】
テレビ荷重: 50kg以下
【推奨ディスプレイサイズ】
横設置時: 32V~77V
縦設置時: 42V~77V
*この範囲内でお使いください



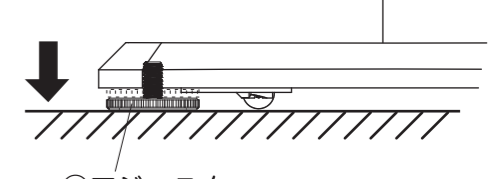
本製品の移動、アジャスターでの固定について



移動する時以外は、必ず
アジャスターを床面まで
降ろしてご使用ください。

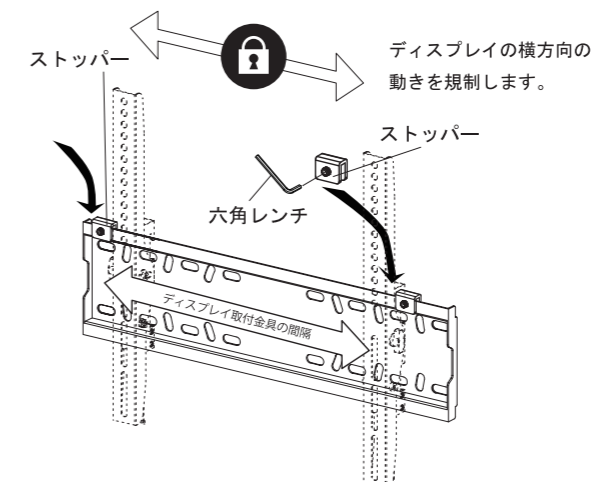


(横から見た図)

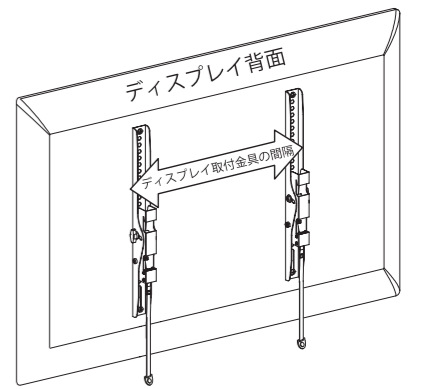


移動させるときは接続している機器の配線を取り外してください。
アジャスターを上げてからゆっくり動かしてください。
フローリング床の表面が柔らかい場合、キャスターの移動跡が残る場合があります。

TLT-003-BKのストッパーについて



予めストッパーを「受け金具」へ
設置する位置を確認してから
ディスプレイ取付金具の間隔より
少し広めに取り付けてください。



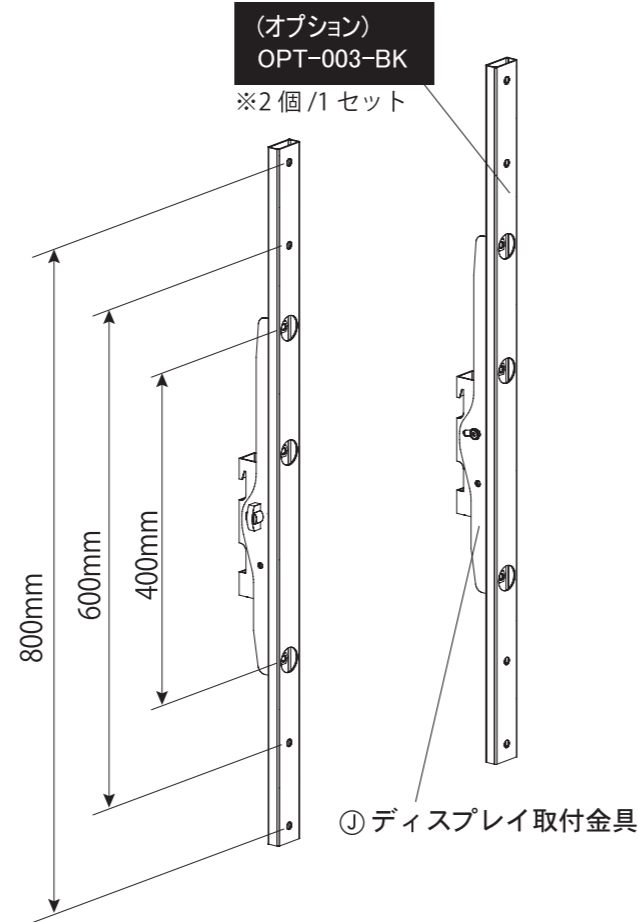
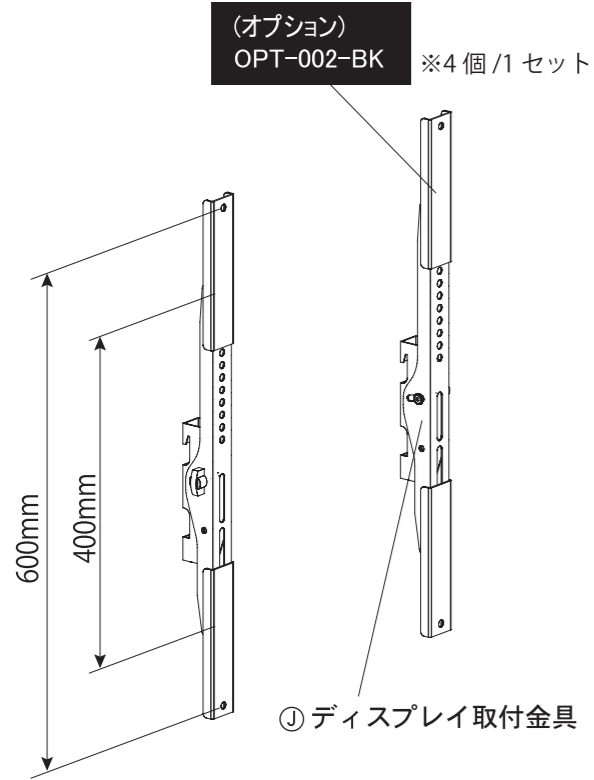
裏面の使用上のご注意もご覧ください。

本製品の対応VESA規格外の場合(横400mm以下、縦400mm以下)

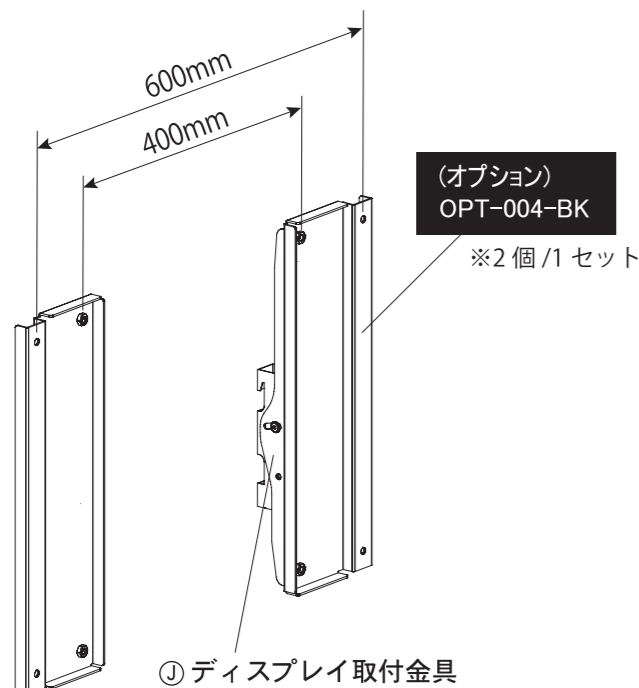
下図のように、別売のオプションを使用すれば設置できる本製品の対応VESA規格外でも設置することが出来ます。

○VESA穴の縦幅が600mmのディスプレイの場合

○VESA穴の縦幅が800mmのディスプレイの場合
(VESA穴の縦幅600mmにも変換可能)



○VESA穴の横幅が400mmのディスプレイの場合



ありがとうございました。

使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置しお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

■表示と図記号について

- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

- ディスプレイやスタンドにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかたりしないでください
スタンドが転倒したり、機器が落下したり、こわれたりしてけがの原因となります。
- 振動のある場所に置かないでください
振動でディスプレイが落下したり、スタンドが転倒するなどして、けがの原因となります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください
スタンドが転倒し、けがの原因となります。水平で安定したところに据え付けてください。
- 部品を改造しないでください
スタンドの強度が保たれなくなりディスプレイが落下したり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

注意

- | | |
|--|---|
| ■ 空調設備の吹き出し口、吸い込み口のそばに設置しないでください。
火災の原因となることがあります。 | ■ 手や指はさみにご注意ください
可動部に手や指をはさみこまないようにしてください。けがをする恐れがあります。同様にテレビを設置する時にもご注意ください。 |
| ■ 高温・多湿の場所に置かないでください
直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。 | ■ 記載されている耐荷重以上は載せないでください。
商品が破損したり、スタンドが転倒してけがをする恐れがあります。 |
| ■ 移動・設置において
● 移動させるときは取付けている機器を持って行ってください。
転倒してけがをする恐れがあります
● 移動させた後に、ネジのゆるみ金具のガタツキがないか確認をしてください。
ガタツキがあると変形・転倒をする原因となります。 | ■ 固定用ネジ・チョウバンなどが緩んだまま使用しないでください。
変形をしてディスプレイが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。 |
| ■ 屋外など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください
さびや故障・変形の原因となります。 | ■ ワックスが塗布されている場所に設置される場合は、
キャストの劣化に御注意ください。
ワックスの成分によっては、キャストの劣化を促進する恐れがあります。 |
| | ■ 転倒防止の処置を行ってください
転倒防止の処置を行わないと、スタンドが転倒しけがの原因となることがあります。必要に応じて市販の転倒防止金具をご使用ください。 |

※製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。